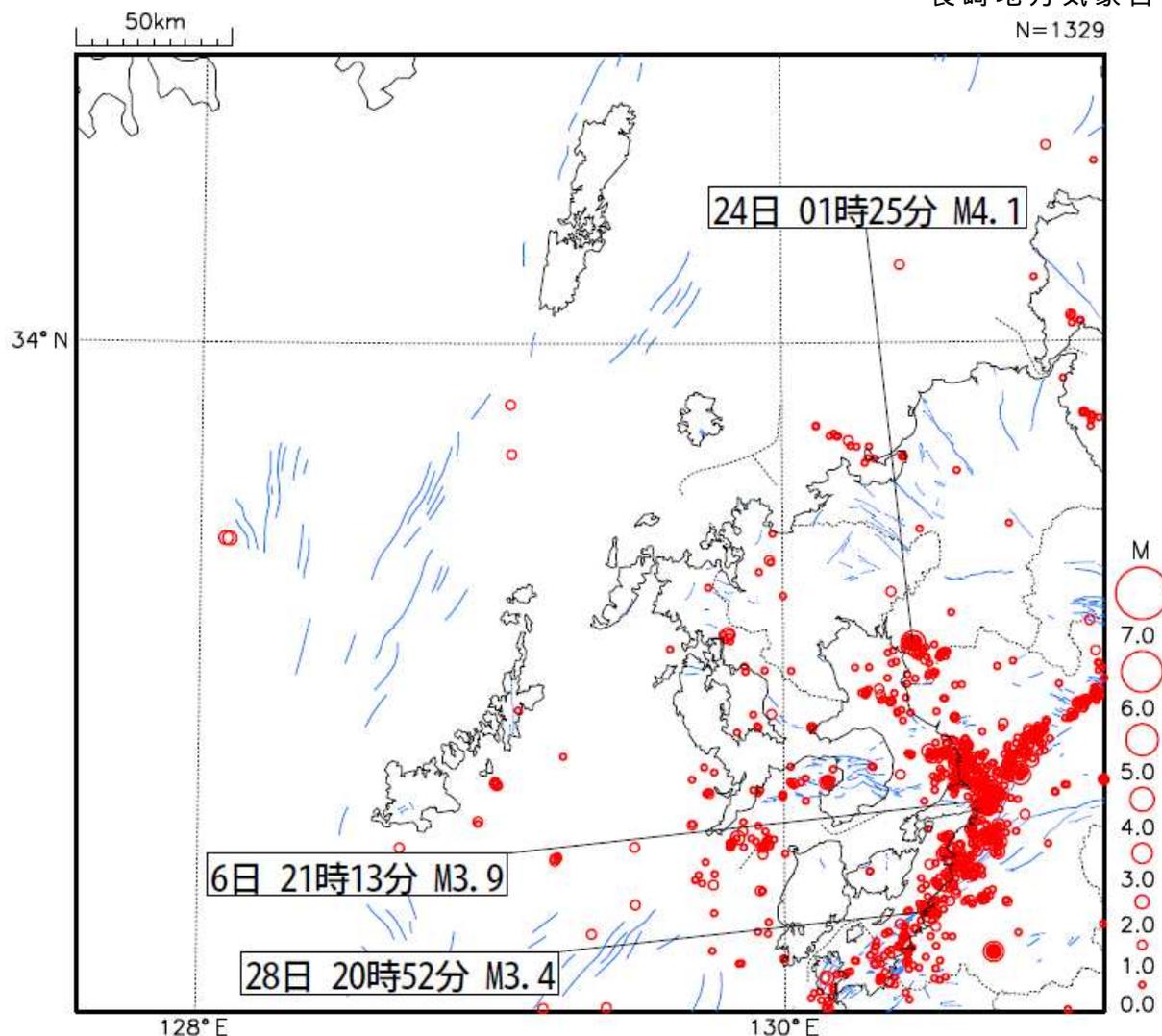


長崎県の地震活動概況 (2018 年 5 月)

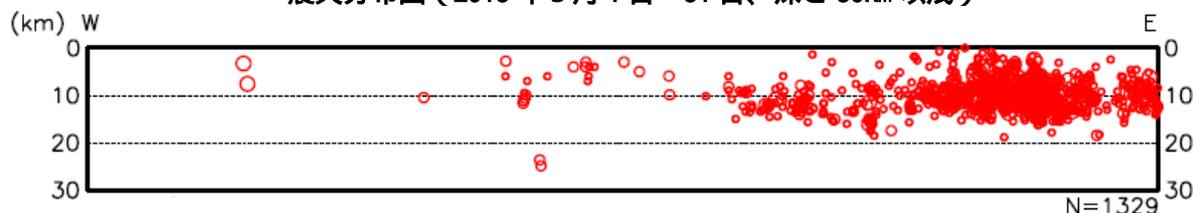
平成 30 年 6 月 8 日

長崎地方気象台

N=1329



震央分布図 (2018年5月1日~31日、深さ30km以浅)



断面図 (2018年5月1日~31日、深さ30km以浅)
(震央分布図を南の方から見た断面図です)

地震活動の概況 (2018年5月)

5月に長崎県内で震度1以上を観測した地震は3回でした (4月: 4回)。
詳細は以下 (次頁以降) のとおりです。

本資料の震央分布図の青色のラインは活断層を示す (活断層のデータは新編日本の活断層による)。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点 (河原、熊野座)、米国大学間地震学研究連合 (IRIS) の観測点 (台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東) のデータを用いて作成しています。

「平成 28 年（2016 年）熊本地震」の活動域における地震の発生状況

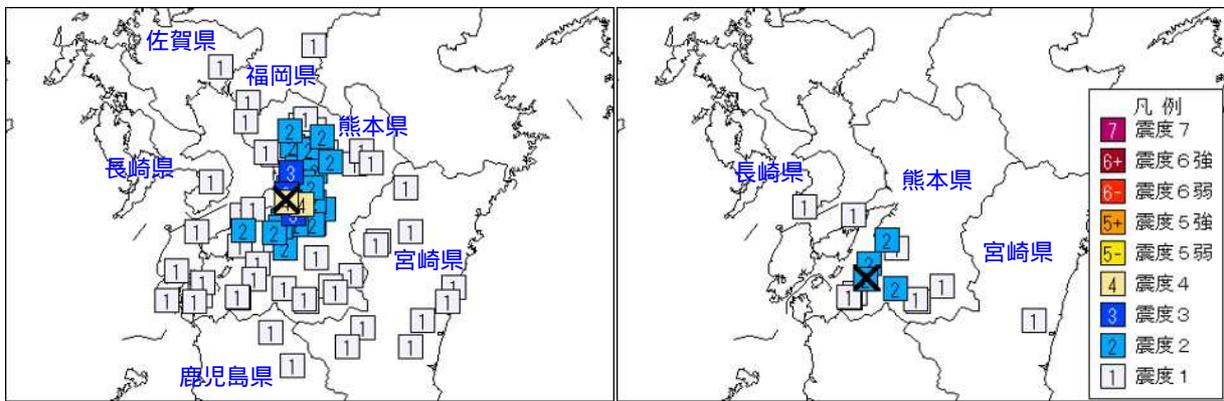
6 日 21 時 13 分に熊本県熊本地方で発生した M3.9 の地震（深さ 11km）により、熊本県で震度 4 を観測したほか、大分県を除く九州各県で震度 3 ~ 1 を観測しました。長崎県では雲仙市で震度 1 を観測しました（図 1、表 1）。

28 日 20 時 52 分に熊本県天草・芦北地方で発生した M3.4 の地震（深さ 6 km）により、熊本県で震度 2 を観測したほか、長崎県、熊本県、宮崎県で震度 1 を観測しました。長崎県では南島原市で震度 1 を観測しました（図 1、表 1）。

地震調査研究推進本部によると、熊本県熊本地方（図 2 領域 b）及び阿蘇地方（図 2 領域 c）における「平成 28 年（2016 年）熊本地震」の一連の地震活動は、全体として引き続き減衰しつつも継続しており、現状程度の地震活動は当分の間続くと評価されています（図 2、図 3）。

「平成 28 年（2016 年）熊本地震」に関しては、以下の気象庁ホームページを参照ください。

http://www.jma.go.jp/jma/menu/h28_kumamoto_jishin_menu.html



5 月 6 日 21 時 13 分 M3.9 5 月 28 日 20 時 52 分 M3.4
図 1 震度分布図（観測点別、×：震央）

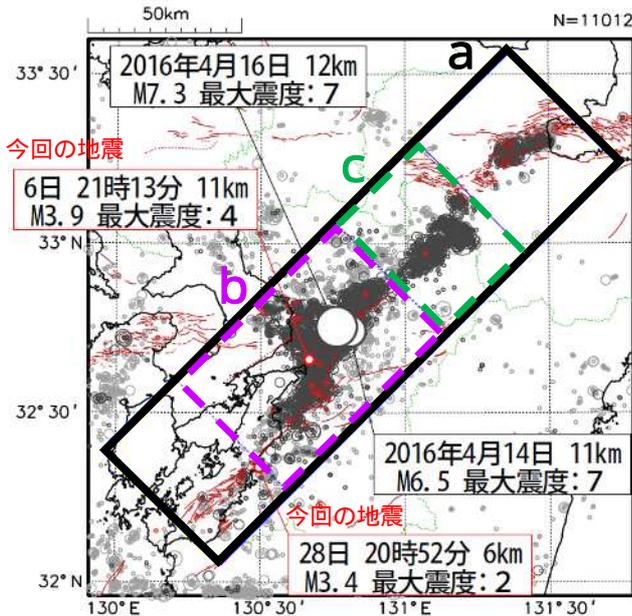


図 2 震央分布図
（1997 年 10 月 1 日～2018 年 5 月 31 日
深さ 0 km～20km M 2.0）
2018 年 5 月 1 日以降の地震を赤で表示
図中の細線は地震調査研究推進本部の長期
評価による活断層を示す

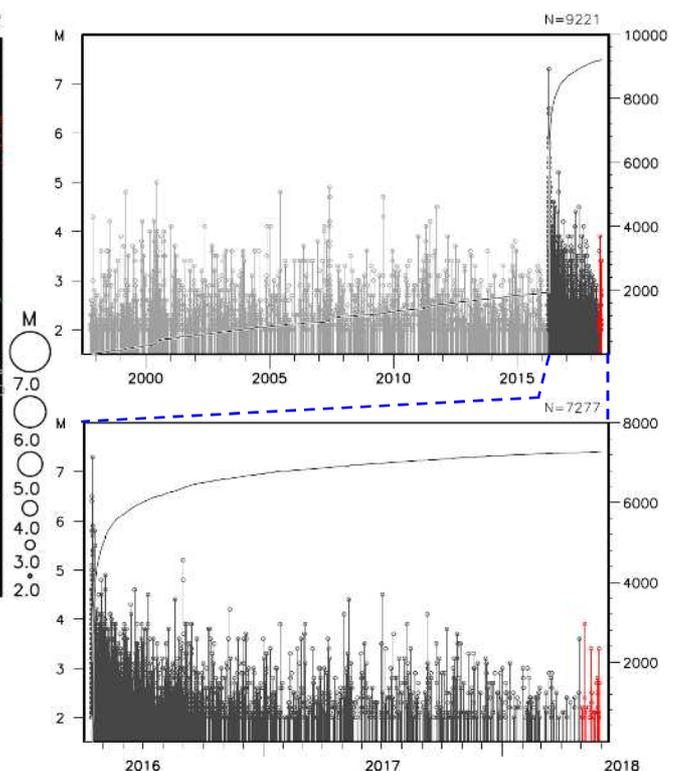


図 3 図 2 領域 a 内の地震活動経過図
及び回数積算図
（上段：1997 年 10 月 1 日～2018 年 5 月 31 日、
下段：2016 年 4 月 14 日～2018 年 5 月 31 日）

表 1 これらの地震により長崎県内で震度 1 以上を観測した地点

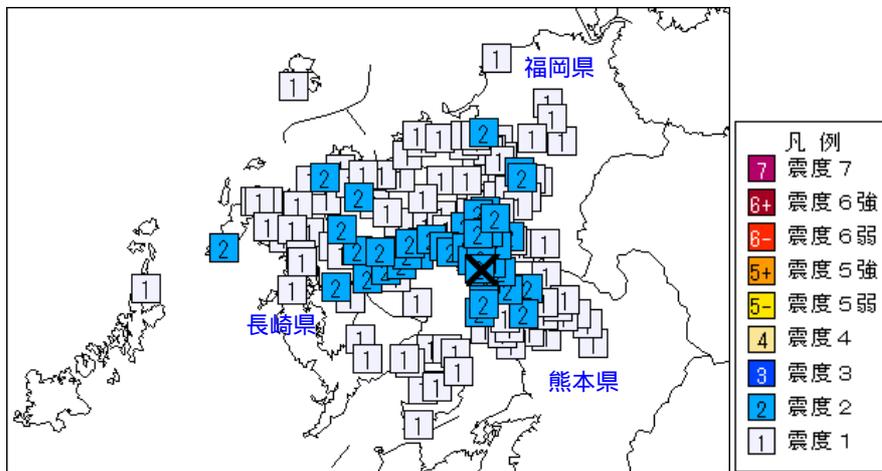
No. 1	2018年5月6日21時13分	熊本県熊本地方	32° 39.4' N	130° 40.1' E	11km	M3.9
長崎県	1	雲仙市小浜町雲仙				
No. 3	2018年5月28日20時52分	熊本県天草・芦北地方	32° 20.3' N	130° 29.7' E	6 km	M3.4
長崎県	1	南島原市加津佐町 *				

注 1) 震源要素 (緯度・経度・深さ・M) は、暫定値であり、データは後日変更されることがあります。
注 2) * を付した地点は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。
注 3) No. は、時系列順に付しています。

福岡県筑後地方

24 日 01 時 25 分に福岡県筑後地方で発生した M4.1 の地震 (深さ 10km) により、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県で震度 2 ~ 1 を観測しました。長崎県では平戸市、川棚町で震度 2 を、佐世保市、諫早市など、県内の広い範囲で震度 1 を観測しました (図 4、表 2) 。

今回の地震の震源付近 (図 5 領域 d) で発生した地震により、長崎県内で震度 2 以上を観測したのは、2015 年 5 月 27 日に発生した M4.0 の地震 (深さ 8 km、最大震度 3、長崎県では、島原市、雲仙市で震度 2、平戸市、長崎市、諫早市、大村市、南島原市、川棚町で震度 1) 以来です (図 5、図 6) 。



5月24日 01時25分 M4.1
図 4 震度分布図 (観測点別、x : 震央)

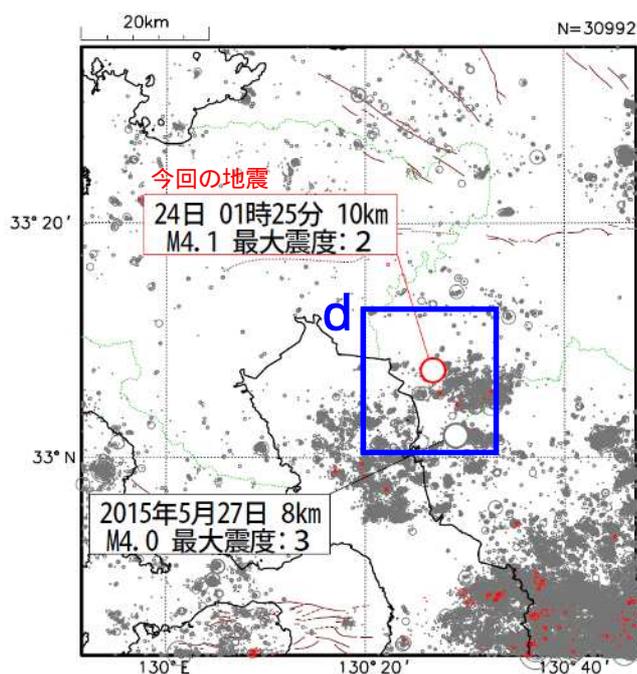


図5 震央分布図

(1997年10月1日～2018年5月31日
深さ0km～30km M 0.5)

2018年5月1日以降の地震を赤で表示
図中の細線は地震調査研究推進本部の長期
評価による活断層を示す

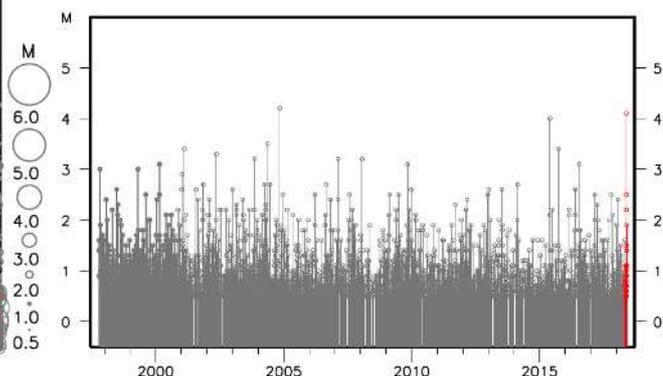


図6 図5領域d内の地震活動経過図

表2 この地震により長崎県内で震度1以上を観測した地点

No.	2018年5月24日01時25分	福岡県筑後地方	33° 07.4' N	130° 26.7' E	10km	M4.1
長崎県	2	平戸市志々伎町* 川棚町中組*				
	1	佐世保市干尽町 佐世保市八幡町* 佐世保市吉井町* 佐世保市世知原町* 佐世保市鹿町町* 平戸市岩の上町 平戸市鏡川町* 平戸市田平町* 松浦市志佐町* 松浦市鷹島町* 松浦市福島町* 東彼杵町蔵本* 佐々町本田原* 諫早市多良見町* 諫早市森山町* 大村市玖島* 西海市西海町* 島原市下折橋町* 島原市有明町* 雲仙市国見町 雲仙市小浜町雲仙 雲仙市愛野町* 雲仙市雲仙出張所* 雲仙市瑞穂町* 雲仙市小浜町北本町* 南島原市口之津町* 壱岐市郷ノ浦町* 新上五島町立串*				

注4) 震源要素(緯度・経度・深さ・M)は、暫定値であり、データは後日変更されることがあります。

注5) *を付した地点は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

JETT (気象庁防災対応支援チーム) について

近年、相次いで発生している風水害や地震・火山噴火等による災害に的確に対応していくため、気象庁は有識者等からなる「地域における気象防災業務のあり方検討会」を開催し、地域の気象防災に資するための業務の方向性や取組について検討してきました。この検討会の報告（平成 29 年 8 月）を踏まえ、気象庁は災害時に市町村等の防災対応を支援するため、平成 30 年 5 月 1 日に「JETT（気象庁防災対応支援チーム）」を創設しました。

JETT(気象庁防災対応支援チーム)の創設

※ JETT(ジェット) = JMA Emergency Task Team

- 市町村等の防災対応の支援を強化すべく、災害が発生した(又は発生が予想される)場合に、都道府県や市町村の災害対策本部等へ**JETT(気象庁防災対応支援チーム)**として気象庁職員を派遣
- 現場のニーズや各機関の活動状況を踏まえ、気象等のきめ細かな解説を行うことなどにより、地方公共団体や各関係機関の防災対応を支援
- 国土交通省のTEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)の一員として活動

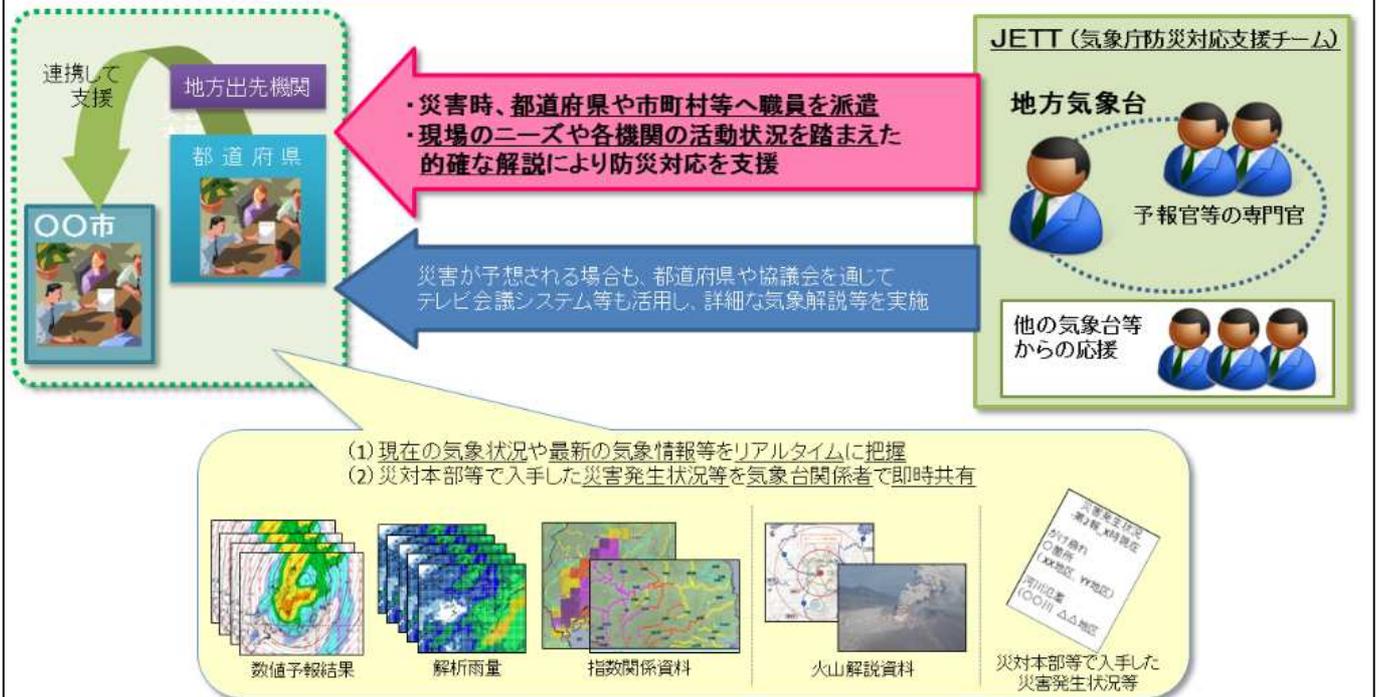


図 JETT の支援イメージ